

## 「システム導入を失敗させないためのプロジェクトリスク管理セミナー」のご案内

主催：有限責任監査法人トーマツ

システムの導入・再構築には高額なコストと大きなリスクが伴います。特にシステム化企画やプロジェクト管理、契約・外注管理等に係わるリスクに適切に対応しないことによるシステム導入プロジェクトのトラブルや失敗事例は少なくありません。

当セミナーでは、システム導入におけるリスクとシステム導入を失敗させないためのポイントについて、トーマツによる実際のご支援の事例をもとに、プロジェクト計画、プロジェクト管理などの観点からご紹介いたします。

また、システム開発やシステムの運用・保守をめぐる各種紛争処理及び契約事務を専門とする弁護士・松島 淳也先生を特別講師にお招きして、IT 契約のリスクの観点から、システム開発のフェーズ毎の法律的な留意点について、裁判事例を用いてご説明いたします。

ご多用のことと存じますが、奮ってご参加いただけますようご案内申し上げます。

### セミナー概要

- 開催日時 2013年8月2日(金曜日) 14:30～17:00
- 会場 名古屋市中村区名駅三丁目13番5号 名古屋ダイヤビルディング3号館  
有限責任監査法人トーマツ 8階会議室
- 対象 経営企画部門の管理者・責任者、情報システム部門の企画・運営・管理等の管理者・責任者
- 定員 70名(定員に達し次第、締切ります)
- 受講料 お一人様5,000円(税込み)(セミナー終了後の交流会も含む)

時間	テーマ
14:30～14:40	ご挨拶
14:40～15:50	システム導入におけるリスクとシステム導入を失敗させないためのポイント
15:50～17:00	【特別招待講演】裁判例に学ぶIT契約のリスクとその予防
17:10～18:40	交流会

## 講演内容

時間	テーマ	講師
14:30～14:40	<b>ご挨拶</b>	—
14:40～15:50	<p><b>システム導入におけるリスクとシステム導入を失敗させないためのポイント</b></p> <p>システム開発プロジェクトは、7割が失敗するとの調査報告もあり、成功されることは簡単なことではありません。本セミナーでは、システム導入が失敗するよくある事例やその原因について考察します。その上で、システム導入を失敗させないためのポイントについて、トーマツによる実際のご支援の事例をもとにご紹介いたします。今後システム開発やシステム導入を予定されている企業のご担当者様にヒントとなる情報をお伝えします。</p>	<p>有限責任監査法人 トーマツのコンサルタント</p>
15:50～17:00	<p><b>【特別招待講演】裁判例に学ぶIT契約のリスクとその予防</b></p> <p>システム開発では、ベンダとユーザの協働作業により初めて成功に至ります。特に、要件定義等の上流工程では、裁判所も、ユーザに協力義務が課されることを前提に、ユーザのプロジェクトへの関与を促しています。また、上流工程でユーザが協力義務を果たさないと、事後的に追加報酬の支払いを余儀なくされる結果にもなりかねません。本セッションでは、システム開発の①契約締結段階、②開発段階、③運用段階の各フェーズ毎にユーザの視点から法律的な留意点をご説明いたします。</p>	<p>松島・木村法律事務所 弁護士 松島 淳也氏</p>
17:10～18:40	<p><b>交流会(飲み物付き)</b></p> <p>セミナーにご参加いただいた方同士で、情報交換をしていただく場を設けております。この機会に他の参加者と情報交換してみませんか。お飲み物もご用意しておりますので、お気軽にご参加ください。当セミナーの講師、当法人メンバーも参加します。</p>	—

## 申し込み手続

下記ホームページからお申し込みが可能です。

<https://tohatsu.smartseminar.jp/public/seminar/view/1015>

上記 URL の本セミナー申し込みの際は、株式会社シャノンのサービスを利用しています。  
ご入力頂く内容は、SSL 暗号化通信により内容の保護を図っております。

1. 申し込みは上記 Web、又は、FAX でお申し込みください。  
Web からお申し込みいただいた場合は、申し込み受付後、メールにて、申し込み受付完了の連絡をいたします。  
FAX でのお申し込みは、別紙の申込書に必要事項を記載の上、FAX をお願いいたします。この場合、お申し込み情報を事務局にてシステムに代理登録させて頂き、代理登録後、事務局よりメールにて ID・パスワードのご案内をご連絡いたします。
2. 受付後、セミナー事務局より受講票を郵送にてお送りします。
3. 受講料のお支払いは、有限責任監査法人トーマツよりお送りする請求書にてお願いいたします。  
原則、セミナー開始前日までにお振り込み下さい。セミナー開始前日までにお振り込みが難しい場合はご連絡下さい。
4. 受講の申し込み手続が完了した後のキャンセルについては、開催日より2営業日前(土日祝日除く)までをお願いいたします。  
前日以降のキャンセルは、受講料の全額をキャンセル料として申し受けますが、代理出席可能ですので、是非ともご受講ください。

※現在トーマツのメールマガジンをご購読いただいている方は、設定済みの ID・パスワードで簡単にお申し込みいただけます。

※お申し込みは 1 名様毎のご登録が必要になります。

※まだ ID・パスワードをお持ちでない方は、上記 Web サイトより、[新規ユーザー登録はこちら]をクリックし、ID・パスワードを設定してユーザー登録をしていただけます。その後、設定した ID・パスワードでログインしてセミナーにお申し込みください。

## 問い合わせ先

有限責任監査法人トーマツ 名古屋事務所 事務局 :小出  
〒450-8530 名古屋市中村区名駅三丁目13番5号  
名古屋ダイヤビルディング3号館 有限責任監査法人トーマツ  
TEL:052-565-5082 / FAX:052-569-2396

## 会場地図



トーマツグループは日本におけるデロイト トウシュ トーマツ リミテッド(英国の法令に基づく保証有限責任会社)のメンバーファームおよびそれらの関係会社(有限責任監査法人トーマツ、デロイト トーマツ コンサルティング株式会社、デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー株式会社および税理士法人トーマツを含む)の総称です。トーマツグループは日本で最大級のビジネスプロフェッショナルグループのひとつであり、各社がそれぞれの適用法令に従い、監査、税務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー等を提供しています。また、国内約 40 都市に約 7,100 名の専門家(公認会計士、税理士、コンサルタントなど)を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はトーマツグループ Web サイト ([www.tohatsu.com](http://www.tohatsu.com))をご覧ください。

Deloitte(デロイト)とは、デロイト トウシュ トーマツ リミテッド(英国の法令に基づく保証有限責任会社)およびそのネットワーク組織を構成するメンバーファームのひとつあるいは複数指します。デロイト トウシュ トーマツ リミテッドおよび各メンバーファームはそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。その法的な構成についての詳細は [www.tohatsu.com/deloitte/](http://www.tohatsu.com/deloitte/) をご覧ください。

※FAX での申し込みの場合は、以下の申込書をご利用ください。

## 有限責任監査法人トーマツ主催

# 「システム導入を失敗させないためのプロジェクトリスク管理セミナー」

有限責任監査法人トーマツ セミナー事務局行 FAX: 052-569-2396

申込書は、参加者お一人ずつご記入ください(お一人様につき申込書 1 枚)。

貴団体名	(フリガナ)	
ご住所及び ご連絡先	〒	
	TEL:	FAX:
参加予定者	所属・役職	(フリガナ) ご芳名
	E-mail:	
交流会	参加予定 ・ 欠席予定	いずれかを○で囲んでください。 (あくまで人数の把握を目的としておりますので、当日予定 を変更頂いても構いません。)

お問合せ先 有限責任監査法人トーマツ 事務局 :小出  
〒450-8530 名古屋市中村区名駅三丁目 13 番 5 号 名古屋ダイヤビルディング 3 号館  
TEL. 052-565-5082 FAX. 052-569-2396

### 《個人情報利用目的》

トーマツグループでは、企業の皆様にとって有益な各種最新情報を適宜提供をさせていただくために、ユーザー登録をさせていただいております。ユーザー登録をいただくと、今後のトーマツグループ主催セミナーへの参加申込やトーマツグループ発行のメールマガジンの購読申込などが簡単に行えるようになります。また、各種の最新情報提供サービスをユーザー登録制によって運営させていただいております。本セミナーに申し込まれた方のユーザー登録を、お申込情報に基づいて行い、本セミナーの運営及び各種最新情報提供のために利用させていただきます。

トーマツグループ各社の個人情報保護の取り組みについては、<http://www.tohmatsum.com/privacy/> をご参照ください。

今後、情報提供を停止されたい方は、大変お手数ではございますが、セミナー終了後、セミナー事務局(小出)までご連絡ください。